

## プロジェクト名・連携企業

微酸性次亜塩素酸水を用いた殺菌・保存性向上技術による、加工用農産物の食品ロスの削減  
(株式会社エーエスピー、森永乳業株式会社)

## プロジェクト概要



株式会社エーエスピーは、未活用農水産物を粉末化して食品の原料にするなど、これまで廃棄されていた農水産物の有効活用に取り組んでいる。一方、森永乳業株式会社は、安全で、高い殺菌効果のある「ピュアスター生成水」(微酸性次亜塩素酸水)を販売している。この生成水をドライミスト化し、保管中の農産物を濡らさずに殺菌することで、カビの発生を抑制する実証を行う。この取組を通じて、原料化前に腐敗し廃棄される農産物を削減し、焼却処分の減少によるCO<sub>2</sub>排出量と食品ロスの削減を目指す。

## プロジェクト名・連携企業

リユース容器を活用した廃棄物ゼロスタジアムの実現～持続可能な仕組みづくりに向けて～  
(株式会社カマン、株式会社湘南ベルマーレ)

## プロジェクト概要



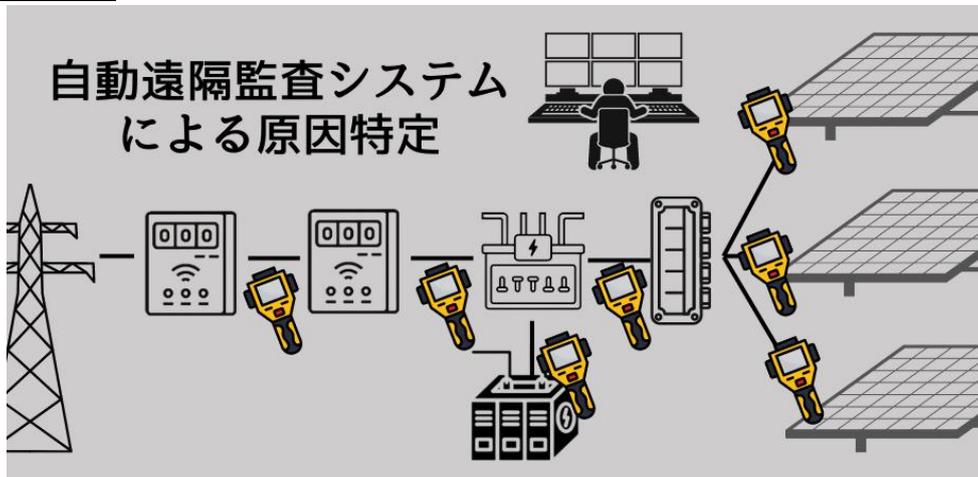
株式会社カマンが構築した、アプリの活用によりリユース可能な食品容器を配布・回収・洗浄・再配布する循環型システムについて、株式会社湘南ベルマーレが管理するスタジアムで開催されるサッカーの試合において実証実験を行い、キッチンカー等における使い捨て容器の廃棄量削減と、リユース容器の回収率向上、容器の運搬・洗浄に係るコスト削減を検証する。

将来的には、Jリーグ全体での実施や、サッカー以外のスポーツやイベント会場にも展開し、プラごみの減少によるCO<sub>2</sub>排出量の削減と継続可能なリユースの仕組みづくりを目指す。

プロジェクト名・連携企業

太陽光発電設備の故障や廃棄問題の解決に向けた、設備管理システムの開発  
(株式会社 Nobest、株式会社サンエー)

プロジェクト概要

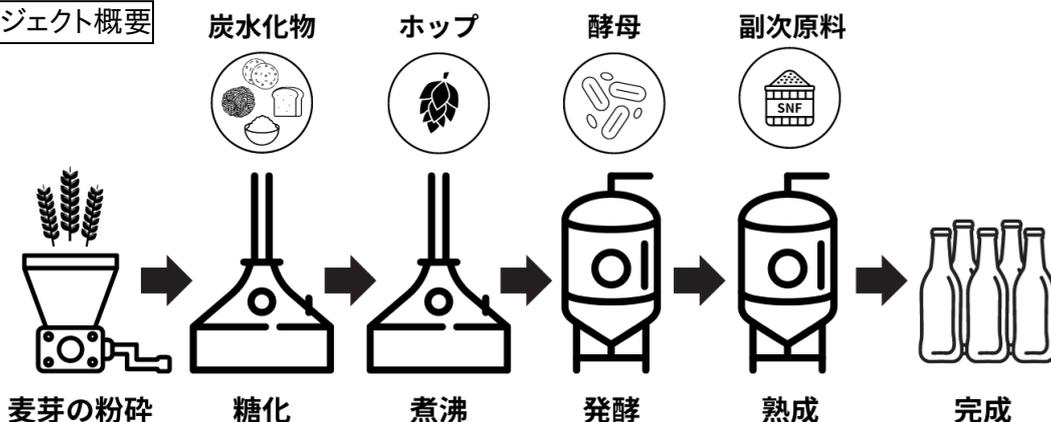


AI・IoT 技術に強みを持つ株式会社 Nobest と、太陽光発電設備の導入や保守点検事業を行う株式会社サンエーの連携により、太陽光発電設備の管理の簡易化及び故障をリアルタイムで検知し、原因を特定できる、自動遠隔監視システムの開発と、その導入効果の検証を行う。この取組により、故障等による発電停止を最小限に抑え、発電効率を向上させることが可能となる。将来的には、パネルごとの発電状況や故障履歴等を確認・追跡できる機能の付加により、太陽光パネルのリユースによる長期利用に繋げることで、大量廃棄問題を解決し、CO<sub>2</sub> 排出量の削減と太陽光発電の更なる普及を目指す。

プロジェクト名・連携企業

乳製品の生産過程で発生した副次原料のアップサイクルによる、環境にやさしいクラフト飲料の開発  
(株式会社 Beer the First、株式会社 明治)

プロジェクト概要

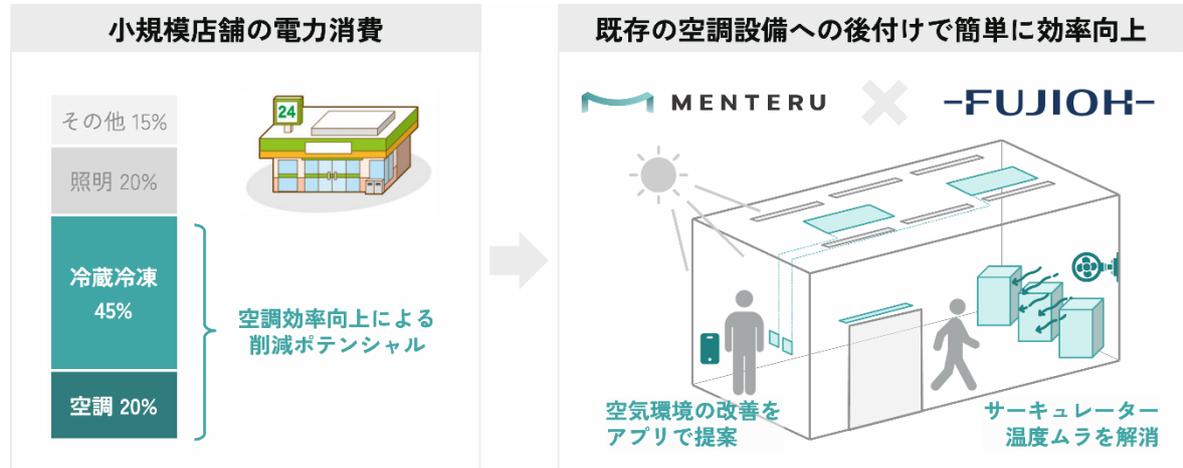


廃棄間近の様々な食品素材をアップサイクルしてクラフトビールを製造している株式会社 Beer the first が、株式会社 明治の乳製品生産過程で発生した副次原料(牛乳から乳脂肪分と水分を除いた「SNF 原料」)を活用して、「ミルク」クラフトビールやサワー、ノンアルコールドリンクなどの新製品を開発し、テストマーケティングを行う。これにより、廃棄食品の削減・有効活用によるCO<sub>2</sub> 排出量の削減と、若者をメインターゲットにした多様な飲料市場の開拓を目指す。

プロジェクト名・連携企業

空調効率を高めて光熱費削減と快適性向上を両立させる既存店舗向け空気環境改善サービス  
(株式会社メンテル、富士工業株式会社)

プロジェクト概要



株式会社メンテルが提供する、AIを活用して個別の店舗毎に最適な空気環境を提案するアプリと、富士工業株式会社が製造する、室内の温度ムラを解消するサーキュレーターを掛け合わせ、既存の小規模店舗でも簡単に導入できる空気環境改善システムを開発し、導入による省エネルギーやCO<sub>2</sub>削減の効果を検証する。将来的には、このサービスをコンビニエンスストアなどに展開し、空調設備の利用効率化による店舗でのCO<sub>2</sub>排出量と光熱費の削減を目指す。